



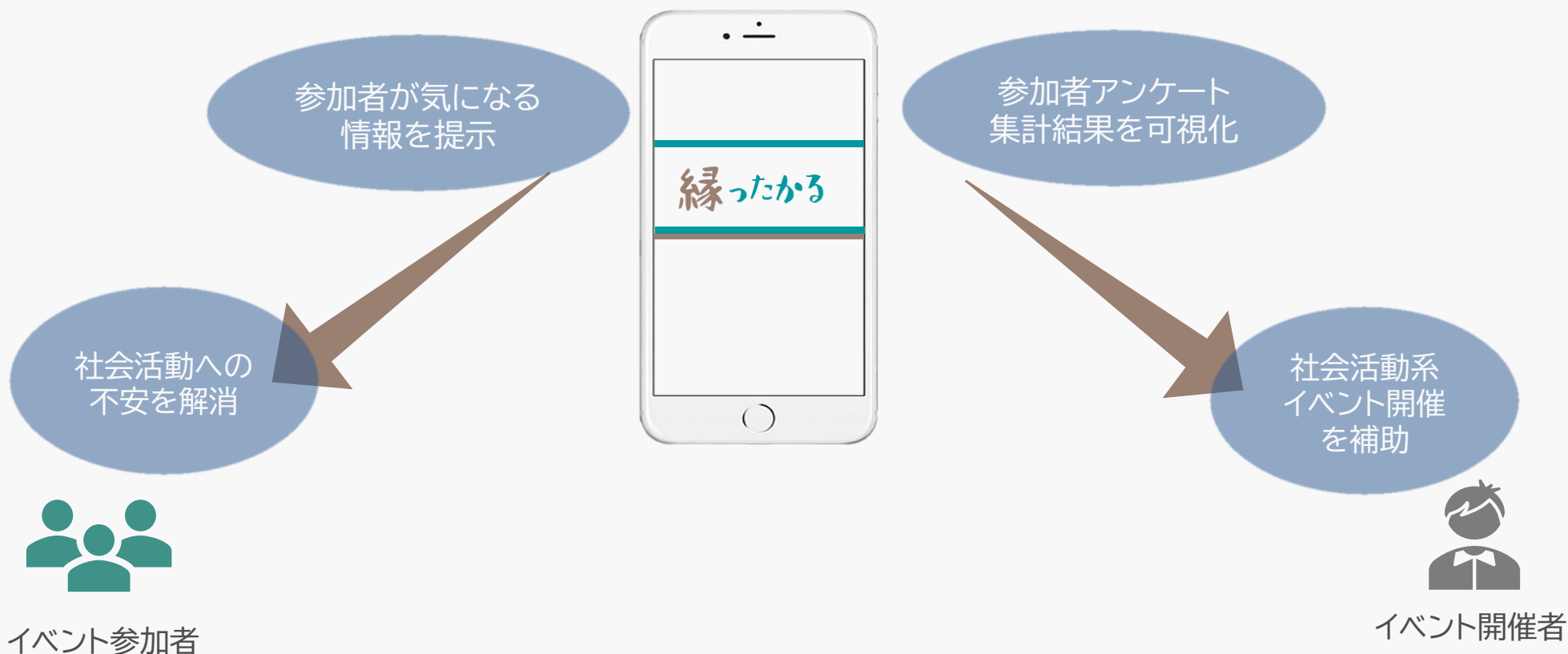
にいがたデジコングランプリ2022
オープンデータ活用部門(企画書)

『高齢者の社会活動参加への不安を解消』と
『社会活動主催者のイベント開催を補助』
するアプリ **縁ったかる** の提案

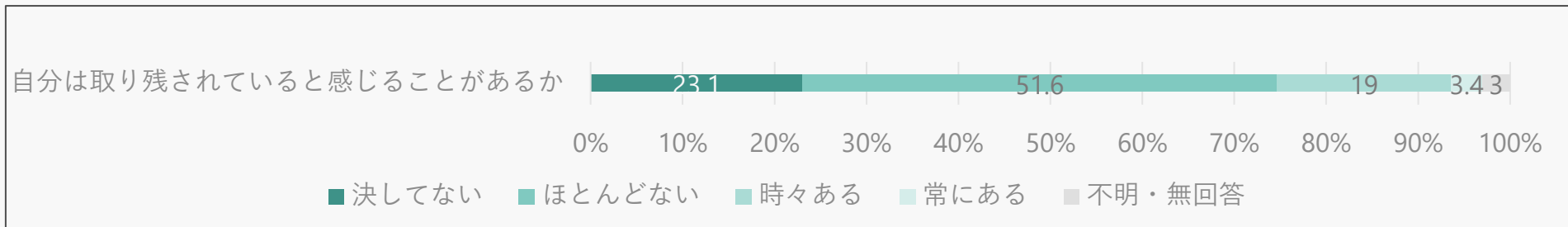
新潟大学工学部工学科人間支援感性科学プログラム4年

木村莉子

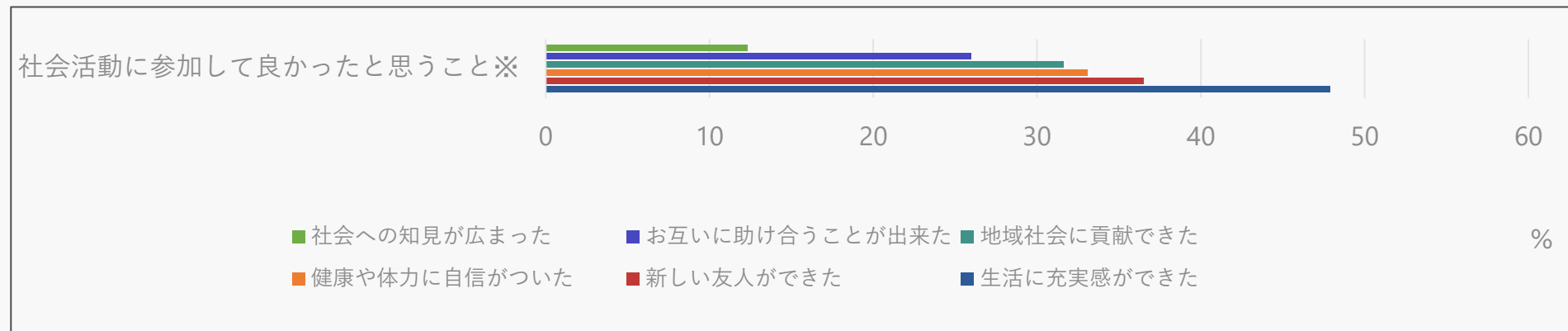
- 「①高齢者の社会活動参加への不安解消②社会活動主催者のイベント開催の補助③イベント参加対象者へのイベント推薦の最適化」 ツール『縁(よ)ったかる』
- ターゲット地域:循環バスやデマンドバスが運行しているが、主要公共交通ナビアプリ(Google map、Yahoo! 乗換案内等)に公共交通情報が反映されていない地域(Ex:三条市)
- アプリ利用コアターゲット:①社会活動への関心はあるが参加したことのない高齢者②社会活動系イベント開催のやりがいや薄れてきているベテラン社会活動系イベント主催者



● 高齢者の5人に1人は「社会から取り残されている」と感じている※



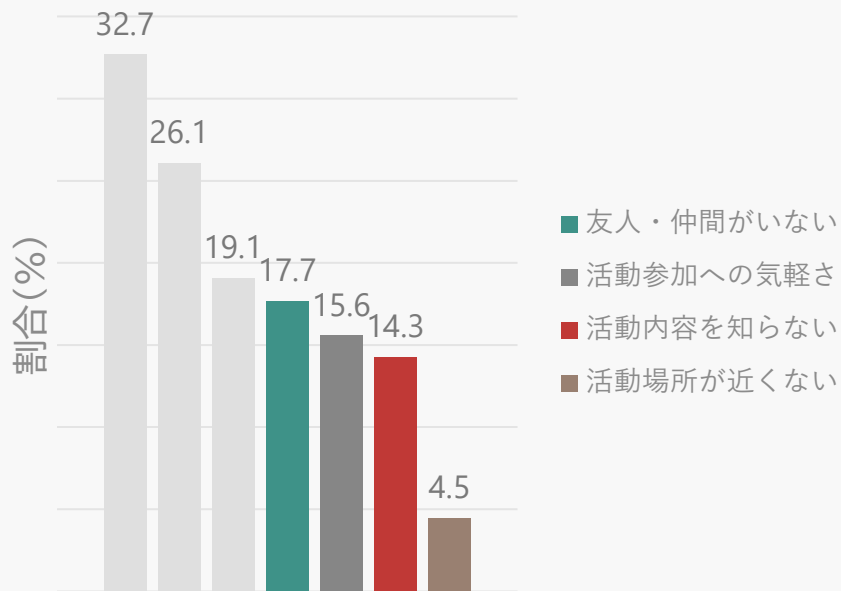
● 社会活動に参加する人は、参加して「生活に充実感ができた」と感じている※



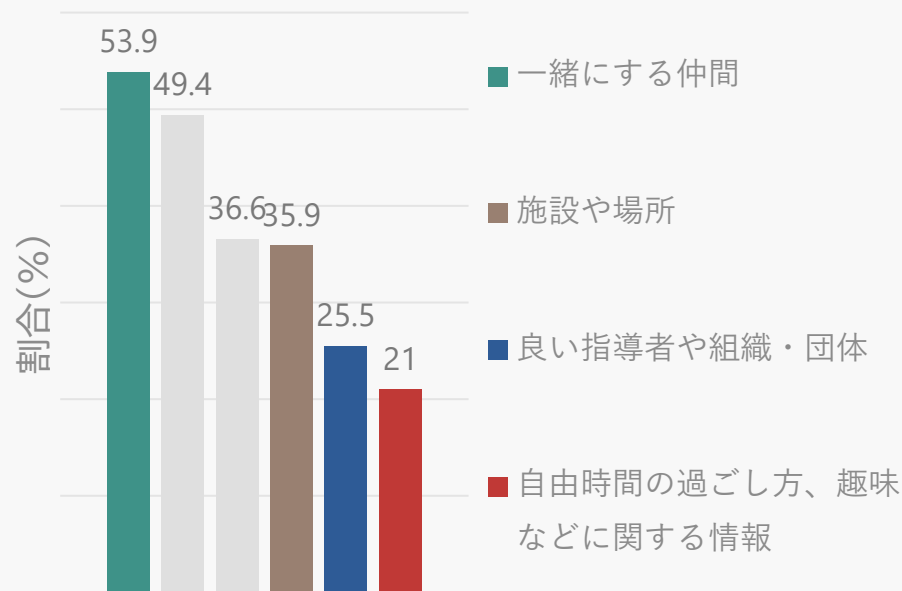
社会活動への参加することの利点により、「取り残されている」感覚が減少するのではないか？

- 高齢者の社会活動参加には、「①仲間②情報開示③活動場所の利便性④活動の質の担保」が有効。
- 上記の4項目に関する不安が解消されると「活動参加への気軽さ」が高まると考えます。

社会活動に参加したいと思わない理由※



社会活動を行うために必要だと思うこと※



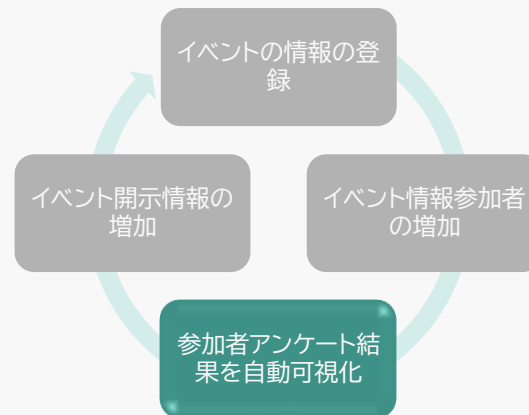
※内閣府. 令和3年度 高齢者の日常生活・地域社会への参加に関する調査結果. https://www8.cao.go.jp/kourei/ishiki/r03/gaiyo/pdf_indexg.html. (参照2022-09-16)

①高齢者の社会活動参加への「精神的な気軽さ」を向上



「不安要素の解消」を簡単にできれば、高齢者の社会活動参加への「精神的な気軽さ」が増すと考えます。アプリ上の情報(天候、参加者層、イベントの内容や質、ちょうどいい時間に公共交通機関があるか等)により、社会活動に参加することの不安要素を解消し、イベントの参加を決めることを期待します。

②社会活動主催者の活動の質向上の補助



社会活動の参加者増進には社会活動系イベントの質の担保が重要です。主催者は過去のイベントを反省・改善することで活動の質を向上させます。本アプリでは参加者アンケート結果を自動で可視化し、主催者のイベント反省・改善を補助します。社会活動系イベント主催者が活動回数を重ねるごとに活動の質が向上できるような仕組みです。



行政のイベント情報

- ・機械判読に適したデータ形式で公開されたデータと市区町村がホームページ上で公開している便りに記載されているイベント情報があります。前者はそのままの状態でも利用可能で後者はスクレイピングして利用可能です。



民間のイベント情報

- ・商業利用は出来ませんが、データを使用することは可能です。



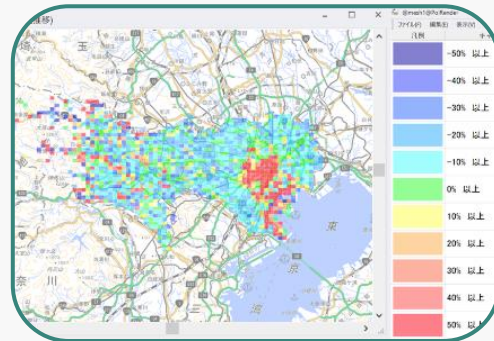
天気情報API

- ・気象データ高度利用ポータルサイトから気象予測データファイルをダウンロードし利用可能です。



バス経路情報・時刻表

- ・市区町村がホームページ上で公開しているPDF形式の時刻表などからWebスクレイピングを実行すれば、情報が利用可能です。



人流データ

- ・私が調査した限りは、新潟では利用可能な人流データはありませんでした。人流データは、人がいつでもどこに何人いるのか把握できるデータであり、それらのデータを活用することでイベント当日の周辺の混雑状況の予測に使用できます。昨今のコロナ禍において感染予防対策で「三密」を避けたいと考える高齢者が多いです。人流データの活用は、イベント参加への不安解消に大いに役立つと考えるため、ぜひ利用したいです。



イベント主催団体に関する情報

- ・「イベントを主催する団体がこれまでどのような取り組みをしていたのか?」「安全な団体なのか?」と気にする利用者も多いと考えます。アプリ始動当初は、イベント主催団体に関する情報が不足しているため、イベント主催団体に関するオープンリソースを利用したいです。



Step 1

音声説明付き検索または通常検索を選択して、検索画面に移ります。

POINT: スマホ操作が得意ではない人でも自分で操作出来るデザインを目指しました。



Step 2

参加できる曜日を選択すると、公共交通機関を使ってちょうどいい時間に到着できる社会活動イベントを表示します。



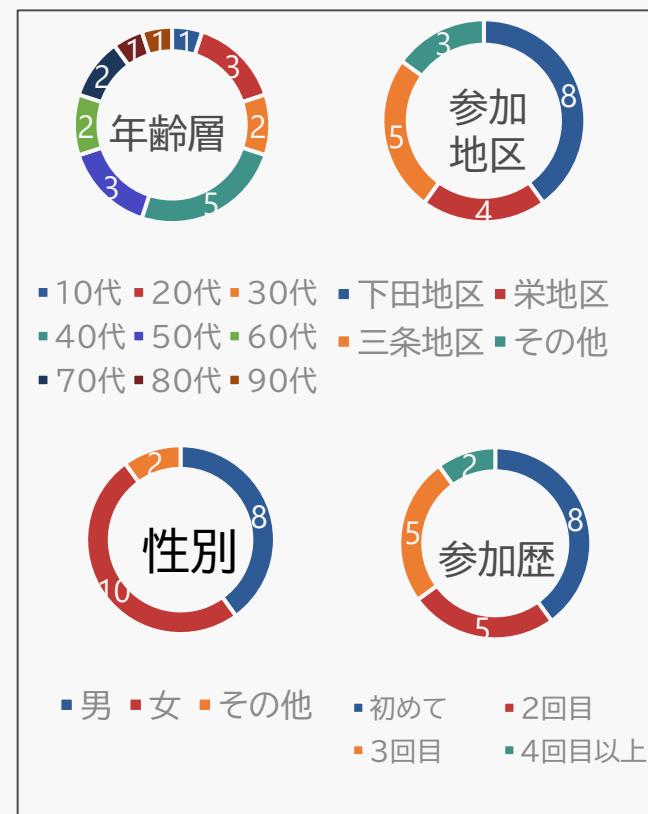
Step 3

ご自宅からの出発時間、当日の天気、参加者層、社会活動イベントの内容をお知らせします。各ボタンをクリックすると、詳細を確認できます。

POINT: 知りたい情報をアプリ内で全て解決します。



例:参加者の詳細画面



Step 4
社会活動イベントに参加後にアンケートに回答してください。

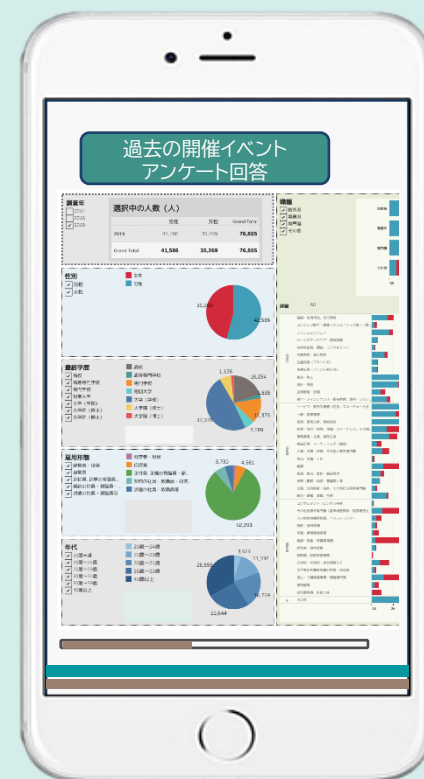
Step 5
蓄積されたデータからアプリ利用者が関心のありそうな社会活動を推薦します。



イベント主催者画面

イベント主催者画面では、イベント参加者の事後アンケート結果を確認できます。

参加者の声を基にイベントの改善・修正や集客文書を変更することを期待します。



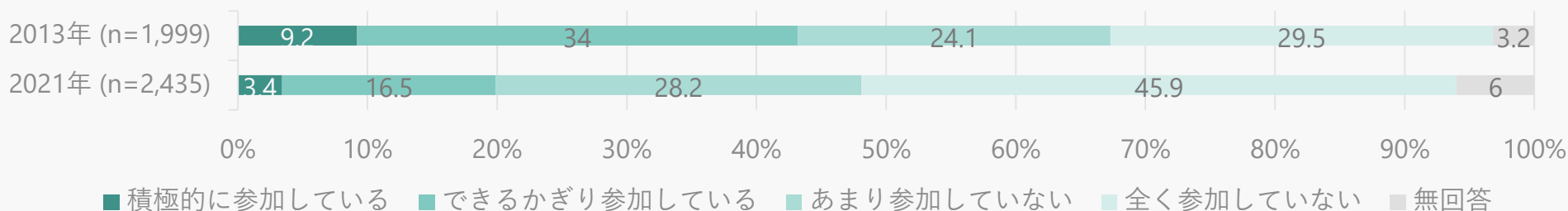
①社会活動への参加を通じ、孤独を感じている高齢者の減少

②世代間交流の増進※1

③交流を通じた伝統芸能の伝承

本企画書製作者は新潟県三条市出身です。三条市「令和3年度市民アンケート調査※2」によると、アンケート回答者の17.3%が三条市の「伝統芸能、祭り、イベントがあること」に誇りを持っています。私自身も地元の伝統芸能・祭りや多様性あふれるイベントに魅力を感じており、今後も伝承されてほしいと願っています。ただし残念なことに昨今高齢者と若い世代との交流の機会は減少しています※1。そこで、このアプリを通じて、まずは社会活動が活発化、その後世代間の交流を増進し、交流を通じて伝統が伝承されていくことを目指しています。

若い世代との交流の機会への参加状況※1



※1内閣府.令和3年度 高齢者の日常生活・地域社会への参加に関する調査結果. https://www8.cao.go.jp/kourei/ishiki/r03/gaiyo/pdf/2_8.pdf.(参照2022-09-16)
 ※2三条市.令和3年度市民アンケート調査.<https://www.city.sanjo.niigata.jp/soshiki/somubu/seisakusuishin/kohokocho/14616.html>(参照2022-09-17)

『①高齢者の社会活動参加への不安解消②社会活動主催者のイベント開催の補助③イベント参加対象者へのイベント推薦の最適化』するツール

